

産業廃棄物収集運搬業実績報告書(平成30年度)

(特別管理産業廃棄物を除く)

2019年5月1日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市矢川三丁目23番地の11

氏名 株式会社 リスト  
代表取締役 遠藤重雄

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号 042-572-1300



運搬実績	左記①～③のいずれかの実績	許可番号	13-00-017058
① 東京都内(八王子市除く) ⇒ 東京都内(八王子市除く) ② 東京都内(八王子市除く) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③ 他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く)	あり なし	担当者電話番号	042-571-0010
担当者氏名	三田 和広		

産業廃棄物の収集運搬受託量

※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】														
		百 万	十 万	万	千	百	十			一	小 数 点	少数点 以下6桁	百 万	十 万	万	千	百	十	一	小 数 点	少数点 以下6桁			
0100	燃え殻						0	●	000000	1300	紙くず						3	3	6	●	186000			
0200	汚泥						7	3	●	195000	1400	木くず						1	1	5	●	833000		
0300	廃油						8	7	●	761000	1500	繊維くず								0	●	834000		
0400	廃酸						0	●	088000	1600	動植物性残さ								2	●	180000			
0500	廃アルカリ						1	●	390000	1700	動物系固形不要物								0	●	000000			
0600	廃プラスチック類						9	7	●	986000	1800	動物のふん尿								0	●	000000		
0700	ゴムくず						0	●	000000	1900	動物の死体								0	●	000000			
0800	金属くず						1	2	●	460000	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの (例 焼却灰の溶融固形化物等)								0	●	000000		
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず						6	4	●	275000	5000	石綿含有産業廃棄物								0	●	000000		
1000	鉱さい						0	●	000000	6100	水銀含有ばいじん等								0	●	000000			
1100	がれき類(建設廃材のコンクリートを含む)						0	●	000000	6200	水銀使用製品産業廃棄物								8	●	610000			
1200	ばいじん						0	●	000000		合計								1	7	9	0	●	798000

注1: がれき類などに該当するものであっても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。(0100～2000のコードに計上しないでください。)

注2: 金属くず、廃プラスチック類、汚泥などに該当するものであっても、「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」とマニフェスト(交付日が平成29年10月1日以降の物に限る。)に記載されている場合は、「6100 水銀含有ばいじん等」、「6200 水銀使用製品産業廃棄物」に分類してください。(0100～2000のコードに計上しないでください。)

注3: 「m」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

# 産業・収運

第1号様式 (第3条関係) その2

平成30年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書 (特別管理産業廃棄物を除く)

( 1 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社 リスト	13 -	00	-	017058
------	----------	------	----	---	--------

この様式 (第1号様式 その2) は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	汚泥
コード	0200

⇒「産業廃棄物の種類」は第1号様式 (その1) の種類のうちから1つを記入してください。  
⇒「コード」は第1号様式 (その1) の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入) ※注1	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)	(運搬先別内訳 ※注2)	中間処理業者へ運搬したもの	最終処分業者へ運搬したもの	積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	発生地別の収集運搬受託量 [単位: トン(t)/年] 「m」「kg」は「t」に換算	運搬先の都道府県又は八王子市 [単位: トン(t)/年] 「m」「kg」は「t」に換算	具体的な処分方法を記入(例: 脱水、焼却、破碎など) ( 焼却 ) ( ) ( ) ( 埋立・海洋投入 )	運搬先に○を記入		
	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	【単位: トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。			
	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁
第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい	東京都(八王子市を除く) ※注2 7 3 195000	東京都(八王子市を除く) ※注2 7 3 195000				
	八王子市 ※注2 0 660000	八王子市 ※注2				
	埼玉県	埼玉県				
	千葉県	千葉県				
	神奈川県	神奈川県				
	茨城県	茨城県				
	栃木県	栃木県				
	群馬県	群馬県				
	合計	合計	7 3 195000			

※注1: 都内 (八王子市を除く) で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 車両の総台数	8 台	車両の最大積載量の総和	26.85 t	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合	車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t
-----------------	-----	-------------	---------	--	--------	-----	-------------	------

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 -	00 -	017058
------	----------	------	------	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃油	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0300	⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの										最終処分業者へ運搬したもの										積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3								
		具体的な処分方法を記入(例: 脱水、焼却、破碎など)										運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)																			
		【単位: トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算してください。																													
【単位: トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位: トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	百		十		千		百		十		百		十		千		百		十		百		十		千		百		十	
07761000	86263000	東	京	都	八	王	子	市	を	除	く	8	7	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい		東	京	都	八	王	子	市	を	除	く	8	7	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		八	王	子	市	を	除	く	8	7	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		埼	玉	県																											
		千	葉	県																											
		神	奈	川	県																										
		茨	城	県																											
		栃	木	県																											
		群	馬	県																											
		合	計									8	7	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合							
車両の総台数	8	台	車両の最大積載量の総和	26.66	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

**産廃・収運**

事業者名	株式会社 リスト	13 - 00 - 017068
------	----------	------------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃酸	⇒「産業廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0400	⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	発生地別の 収集運搬 受託量	運搬先の 都道府県 又は 八王子市		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	中間処理業者へ運搬したもの		最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3							
		都道府県 又は 八王子市	東京都 (八王子市を除く) ※注2		八王子市 ※注2	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)	運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)										
百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少 数 点 万 万 万 十 十 以下6桁	
0 088000	0 088000	0 088000	0 000000	0 088000													
東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	八王子市 ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2													
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2													
埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県													
千葉県	千葉県	千葉県	千葉県	千葉県													
神奈川県	神奈川県	神奈川県	神奈川県	神奈川県													
茨城県	茨城県	茨城県	茨城県	茨城県													
栃木県	栃木県	栃木県	栃木県	栃木県													
群馬県	群馬県	群馬県	群馬県	群馬県													
合計	合計	合計	合計	合計	0 088000												

【確認欄】 東京都へ申請している車両について 車両の総台数 8 台 車両の最大積載量の総和 26.85 t	【記載例】 2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車(2 t用) 2台の場合 車両の総台数 9 台 車両の最大積載量の総和 2.4 t
---	--

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 -	00 -	017058
------	----------	------	------	--------

この様式（第1号様式 其の2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	灰アルカリ
コード	0500

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したものを、自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	運搬先の 都道府 県 又は 八王子 市	中間処理業者へ運搬したもの		最終処分業者へ運搬したもの	積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3	
			具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入	
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。						
百分位 十分位 千位 百位 十位 一位 小数点以下6桁		百分位 十分位 千位 百位 十位 一位 小数点以下6桁		百分位 十分位 千位 百位 十位 一位 小数点以下6桁		百分位 十分位 千位 百位 十位 一位 小数点以下6桁		
390000	390000	東京都(八王子市を除く) ※注2	1	390000	○			
0	000000	八王子市 ※注2						
		埼玉県						
		千葉県						
		神奈川県						
		茨城県						
		栃木県						
		群馬県						
運搬量合計 【A】+【B】		合計	1	390000	○			

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について			【記載例】 2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車(2 t用)2台の場合		
車両の総台数	8	台	車両の最大積載量の総和	26.85	t
車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し、「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-00-017069
------	----------	--------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類
コード	0500

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量  
(委託を受け運搬したものを、自社運搬分は下方【B】に記入)  
※注1

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
			9	7	6		986000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量							
	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2				8	2	9		864000
八王子市 ※注2				1	4	7		322000
埼玉県								
千葉県								
神奈川県								
茨城県								
栃木県								
群馬県								
合計				9	7	6		986000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの								最終処分業者へ運搬したもの								積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																						
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)																																							
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																																							
	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2				9	7	6		986000																																
八王子市 ※注2																																								
埼玉県																																								
千葉県																																								
神奈川県																																								
茨城県																																								
栃木県																																								
群馬県																																								
合計				9	7	6		986000																																

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1  
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
			0				000000

運搬量合計  
【A】+【B】

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
			9	7	6		986000

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について

車両の総台数	8	台	車両の最大積載量の総和	26.85	t
--------	---	---	-------------	-------	---

【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、廃弁車(2t用)2台の場合

車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t
--------	---	---	-------------	----	---

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名 株式会社 リスト 13-00-017058

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

Table with 2 columns: 産業廃棄物の種類, 紙くず. 3rd row: コード, 1300

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬委託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬委託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1. 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算

Table for collection origin breakdown with columns for prefecture/city and quantity in tons/year.

Main table for transport destination breakdown with columns for prefecture/city, disposal method, and quantity in tons/year.

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社). 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算

運搬量合計 【A】+【B】. 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬委託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（ manifests の交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について. 車両の総台数 8 台, 車両の最大積載量の総和 26.85 t

【記載例】 2tトラック6台、5tトラック2台、歴芥車(2t用)2台の場合. 車両の総台数 9 台, 車両の最大積載量の総和 24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬委託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 - 00 - 017058
------	----------	------------------

この様式 (第1号様式 その2) は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	木くず
コード	1400

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式 (その1) の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式 (その1) の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬委託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬委託量  
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入)  
※注1

【単位:トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁
				1	1	5			833000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬委託量									
	百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2					1	0	5			968000
八王子市 ※注2									9	865000
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計					1	1	5			833000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの										最終処分業者へ運搬したもの										積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																												
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など) ( 焼却 ) ( ) ( ) ( ) ( 埋立・海洋投入 )										運搬先に○を記入 ( 理立・海洋投入 )																																							
	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。										【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																																							
	百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2					1	1	5			833000																																								
八王子市 ※注2																																																		
埼玉県																																																		
千葉県																																																		
神奈川県																																																		
茨城県																																																		
栃木県																																																		
群馬県																																																		
合計					1	1	5			833000																																								

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1  
(排出者と運搬者が自社)

【単位:トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁
						0			000000

運搬量合計  
【A】+【B】

【単位:トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	分	秒	少数点以下6桁
				1	1	5			833000

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬委託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合
車両の総台数	8 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	26.85 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬委託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。







事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	金属くず	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0800	⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社 運搬分は下方[B]に記入) ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの		最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3																							
			具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)		運搬先に○を記入 ( 埋立・海洋投入 )																										
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点 以下6桁	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点 以下6桁	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点 以下6桁	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																												
			破砕																												
百万	十万	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	百万	十万	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	百万	十万	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	百万	十万	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
1 2 3 460000		東京都 (八王子市を除く) ※注2		1					東京都 (八王子市を除く) ※注2			1		2	3		460000														
		八王子市 ※注2				8			八王子市 ※注2																						
		埼玉県							埼玉県																						
		千葉県							千葉県																						
		神奈川県							神奈川県																						
		茨城県							茨城県																						
		栃木県							栃木県																						
		群馬県							群馬県																						
		合計		1		2	3	460000	合計			1		2	3	460000															

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。( Manifestoの交付がないものは、集計から除いてください。 )

【確認欄】 東京都へ申請している車両について		【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、盛芥車(2t用)2台の場合	
車両の総台数	8 台	車両の最大積載量の総和	26.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-00-017058
------	----------	--------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0900	⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算												【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算												最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)	積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																																
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算						【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算						【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算						【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算																																								
		百	十	万	千	百	十	百	十	万	千	百	十	百	十	万	千	百	十	百	十	万	千	百	十				百	十	万	千	百	十	百	十	万	千	百	十																				
東京都(八王子市を除く) ※注2	6	4					6	4					6	4					6	4																																								
八王子市 ※注2																																																												
埼玉県																																																												
千葉県																																																												
神奈川県																																																												
茨城県																																																												
栃木県																																																												
群馬県																																																												
合計	6	4					6	4					6	4					6	4																																								

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市→八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県→八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	車両の総台数	8	台	車両の最大積載量の総和	26.85	t
【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、鹿芥車(2t用)2台の場合	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 - 00 - 017058
------	----------	------------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	水銀使用製品廃棄物	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	6200	⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの										最終処分業者へ運搬したもの										積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3								
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)										運搬先に○を記入																			
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																													
百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁	破砕																													
8 610000	6 160000	東京部(八王子市を除く) ※注2	6	610000																											
	2 460000	八王子市 ※注2																													
		埼玉県																													
		千葉県																													
		神奈川県																													
		茨城県																													
		栃木県																													
		群馬県																													
		合計	8	610000																											

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁
0 000000

運搬量合計 【A】+【B】
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百 十 万 千 百 十 一 小数点以下6桁
8 610000

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都内(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、農芥車(2t用)2台の場合
車両の総台数 8 台	車両の総台数 9 台
車両の最大積載量の総和 26.85 t	車両の最大積載量の総和 24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

特管・収運

特別管理産業廃棄物収集運搬業実績報告書(平成30年度)

2019 年 5 月 1 日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市矢川三丁目23番地の11

氏名 株式会社 リスト  
代表取締役 遠藤 重雄

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)  
電話番号 042-572-1300



運搬実績 ①東京都内(八王子市除く) ⇒ 東京都内(八王子市除く) ②東京都内(八王子市除く) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く)	左記①~③のいずれかの実績		許可番号	13 - 50 - 017058
	あり	なし	担当者氏名	三田 和広
担当者氏名		三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

特別管理産業廃棄物の収集運搬受託量

※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】											
		百	十	万	千	百	十			一	小数点	少数点	以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点
0350	引火性廃油(6003を除く)					2	●	707000	6001	燃え殻(有害)									0	●	000000
0450	強廃酸(6004を除く)					0	●	205000	6002	汚泥(有害)									0	●	000000
0550	強廃アルカリ(6005を除く)					0	●	080000	6003	廃油(有害)									0	●	000000
2150	感染性産業廃棄物				5	4	●	420000	6004	廃酸(有害)									0	●	000000
2251	廃ポリ塩化ビフェニル					0	●	000000	6005	廃アルカリ(有害)									0	●	000000
2252	ポリ塩化ビフェニル汚染物					0	●	000000	6006	銹さい(有害)									0	●	000000
2253	ポリ塩化ビフェニル処理物					0	●	000000	6007	ばいじん(有害)									0	●	000000
2350	廃石綿等					0	●	000000	6008	廃水銀等									0	●	000000
注：「m」 「kg」は、「t」に換算し記入してください。								合計										5	7	●	412000

この様式(第2号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

産業廃棄物の種類	引火性廃油	⇒「廃棄物の種類」は第2号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0350	⇒「コード」は第2号様式(その1)の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量 【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	中間処理業者へ運搬したもの												最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3								
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など) ( 焼却 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )												運搬先に〇を記入 (埋立・海洋投入)													
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																									
百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁	百   十   万   千   百   十   一   小数点   以下6桁											
2   707000	2   557000	2   707000																									
0	0   150000																										
0																											
0																											
0																											
0																											
0																											
0																											
0																											
0																											
0																											
2   707000	2   707000	2   707000																									

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合
車両の総台数	8 台	車両の最大積載量の総和	26.85 t
車両の最大積載量の総和	26.85 t	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	26.85 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

特管・収運

第2号様式（第3条関係）その2

平成30年度 特別管理産業廃棄物収集運搬業実績報告書

( 2 枚目 / 4 枚中 )

事業者名	株式会社 リスト	13 -	50	-	017068
------	----------	------	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	油泥酸	⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0450	⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量  
(委託を受け運搬したものの、自社運搬分は下方【B】に記入)  
※注1

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	分	百分	千分	小数点
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	以下6桁
0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0

205000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
東京都(八王子市を除く) ※注2	0 205000
八王子市 ※注2	0 000000
埼玉県	0 000000
千葉県	0 000000
神奈川県	0 000000
茨城県	0 000000
栃木県	0 000000
群馬県	0 000000
合計	0 205000

第2号様式（その1）の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1  
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	分	百分	千分	小数点
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	以下6桁
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

0

運搬量合計  
【A】+【B】

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	分	百分	千分	小数点
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	以下6桁
0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0

205000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの						最終処分業者へ運搬したもの						積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																																	
	具体的な処分方法を記入(例: 脱水、焼却、破碎など)																																														
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。	運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)																																														
	百	十	万	千	百	十	一	十	分	百分	千分	小数点	百	十	万	千	百	十	一	十	分	百分	千分	小数点	百	十	万	千	百	十	一	十	分	百分	千分	小数点	百	十	万	千	百	十	一	十	分	百分	千分
東京都(八王子市を除く) ※注2	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0																																				
八王子市 ※注2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																				
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																				
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																				
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																				
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																				
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																				
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																				
合計	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0																																				

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について

車両の総台数	8	台	車両の最大積載量の総和	26.85	t
--------	---	---	-------------	-------	---

【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、農芥車(2t用)2台の場合

車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t
--------	---	---	-------------	----	---

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。



事業者名	株式会社 リスト	13 -	50	-	017058
------	----------	------	----	---	--------

この様式(第2号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	強炭アルカリ
コード	0550

⇒「廃棄物の種類」は第2号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式(その1)の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量  
(委託を受け運搬したものの。自社運搬分は下方【B】に記入)  
※注1

【単位:トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点
							以下6桁
				0			080000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	
	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
東京都(八王子市を除く) ※注2	0	080000
八王子市 ※注2	0	000000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	0	080000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの		最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																																		
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)																																							
	運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)																																							
	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。																																							
	百	十	万	千	百	十	一	小数点	百	十	万	千	百	十	一	小数点	百	十	万	千	百	十	一	小数点	百	十	万	千	百	十	一	小数点	百	十	万	千	百	十	一	小数点
							以下6桁								以下6桁													以下6桁								以下6桁				
東京都(八王子市を除く) ※注2					0		080000																																	
八王子市 ※注2																																								
埼玉県																																								
千葉県																																								
神奈川県																																								
茨城県																																								
栃木県																																								
群馬県																																								
合計					0		080000																																	

第2号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1  
(排出者と運搬者が自社)

【単位:トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点
							以下6桁
				0			

運搬量合計  
【A】+【B】

【単位:トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点
							以下6桁
				0			080000

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2tトラック5台、5tトラック2台、園芸車(2t用)2台の場合
車両の総台数	8 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	26.85 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式(第2号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	感染性産業廃棄物	⇒「廃棄物の種類」は第2号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	2150	⇒「コード」は第2号様式(その1)の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3				
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入									
		( 焼却 ) ( ) ( ) ( )				( 埋立・海洋投入 )									
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。													
百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	
5 4 420000	3 5 730000	5 4 420000													
東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2													
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2													
埼玉県		埼玉県													
千葉県		千葉県													
神奈川県		神奈川県													
茨城県		茨城県													
栃木県		栃木県													
群馬県		群馬県													
合計	合計	合計													
5 4 420000	5 4 420000	5 4 420000													

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車(2 t用)2台の場合
車両の総台数	8 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	26.86 t	車両の最大積載量の総和	2.4 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。